保護者各位

6月　園だより

令和４年５月２５日
西　端　保　育　園
園長　　畔　柳　真　紀

梅雨の季節を迎え、カエルやカタツムリは雨が降るのを待っているようです。花や緑の木々にも水の栄養補給は大切ですね。年長児の子ども達が夏野菜の苗を植える準備をしています。きっと雨が降るごとに大きく成長し、子ども達にとってはこの時期ならではの楽しみになることでしょう。実りの夏が待ち遠しいですね。

＜保育目標＞

５歳児　・友達の話を受け止め、思いに触れたり気づいたりしながら一緒に遊ぶことを楽しむ。
・梅雨期の自然や身近な動植物の様子に関心を持ち、生活や遊びに取り入れようとする。

４歳児　・保育士や友達に自分の思いを言葉で伝えようとしながら一緒に遊ぶ。
・水、砂、泥の感触を味わいながら遊ぶことを楽しむ。

３歳児　・園生活の流れが分かり、保育士に見守られながら簡単な身の回りのことを自分でする。
・保育士や友達と一緒に、簡単なルールのある遊びや自分のしたい好きな遊びを楽しむ。

２歳児　・保育士と一緒に好きな遊びを見つけたり、友達と関わりながら遊んだりすることを楽しむ。

１歳児　・保育士に見守られながら、好きな遊びや体を動かすことを楽しむ。

０歳児　・保育士に親しみを持ち安心して遊ぶ。

★～お知らせとお願い～★

衣替えについて（幼児組）

６月１日（水）より衣替えです。服装は自由で制服は使用しませんので、ハンカチをポケットに入れてきてください。今後はポケットのある洋服を準備して頂けると良いかと思います。
名札と安全バッチは１０月の衣替えまでご家庭で大切に保管してください。
☆５月２７日（金）に着替え袋を持ち帰ります。中身を夏用に入れ替えてください。
（Ｔシャツやズボンは２組ほど入れておいてください）

４・５歳児、午睡が始まります

４歳児は５月３０日（月）、５歳児は６月１３日（月）より午睡が始まります。午睡を取ることで疲れた体を休め暑い夏を元気に過ごせるようにしたいと思います。下記の準備をお願いします。
＊敷布団、タオルケット（名前をしっかり記入してください）
枕は不要ですが、どうしても必要な場合は敷布団に縫い付けておいてください。
＊布団持参日：４歳児・・・５月２７日（金）降園時・５月３０日（月）登園時
５歳児・・・６月１０日（金）降園時・６月１３日（月）登園時

＊布団置き場：４歳児は２階ホール、５歳児は２階わくわくルーム前の廊下に場所を作りますのでそちらに置いてください。

コロナ感染防止対策として密にならないように、**４歳児はホール、５歳児はくま組保育室と、きりん組保育室**に分かれ、間隔をあけて布団を敷きたいと思います。金曜日には布団を持ち帰りますので、週末にご家庭でシーツ等を洗濯し、敷布団を干し清潔にして月曜日にご持参ください。

どろんこ遊びを始めます（幼児組）　＊乳児組の水遊びについては後日お知らせ致します。

暑くなり水や泥でダイナミックに遊びを楽しむようになりますので、服が汚れてしまうことがあります。園で軽く水洗いをしてお返ししますが、泥の汚れはしっかり取れません。着てきた服でそのまま遊びに入ってしまうお子さんもいます。汚れても構わない服装での登園をお願いします。

＊6月6日（月）から、どろんこ遊びの準備を持たせてください

・汚れても良い物を１組（パンツ、シャツ、Ｔシャツ、ズボン）
　＊ズボンは水洗いしますので薄手の物を入れてください。
・手・足・体を拭くタオル（フェイスタオル）を１枚。
　上記の物を大きめに名前を書いてビーチバックに入れて持たせてください。

＊７月１２日（火）より予定しておりました**「プール遊び」**についてですが、保育園ではプール遊びでの十分な感染対策を講じることが難しい状況ですので、社協５園の保育園は中止の決定となりました。
大変残念ではありますが、保育園ではプールに代わる別の水遊びを通して、子どもたちが「涼」を感じられるようにしていきたいと思いますので、ご理解のほどよろしくお願い致します。

保健衛生面からのお願いです！

爪が伸びているお子さんが多くみえます。爪が長いと「どろんこ遊びの泥」や「クレパス」が爪に残って取れなかったり、コロナ感染対策での手洗いに於いても、きれいにバイ菌が流し切れなかったりもします。足の爪も、長いと水遊び時に折れたりと大変危険です！
　また乳児組のお子さんは午睡中に無意識に顔を触ったりこすったりする際に、顔に傷をつけてしまうことにもなります。新陳代謝の活発な子どもの爪は、思った以上に早く伸びますので、週末には必ず「爪」を切って、衛生的な手指足指で登園して頂くようご協力ください。

その他

☆予備のマスクをカバンに入れてください（幼児組）
　暑くなってきました。子ども達は熱中症対策として戸外遊びの際にはマスクを外して園庭に出ています。使っていたマスクが濡れていたりすると、再度付ける時に不衛生な場合もあります。
　また汚す場合もありますので、**予備のマスクをチャック付き袋に入れて黄色いカバンに入れてください。帰宅後は予備マスクの使用確認もお願いします。（マスクに記名をしてください）**

☆給食見本の展示が終わります。
暑くなって腐食しやすいので５月いっぱいで展示は中止します。再開は１０月からになります。

＜６月の行事予定＞

日	曜日	行　事	内容・その他
１	水	衣替え	名札、安全バッチはご家庭で保管しておいてください。 夏帽子は引き続き黄色い安全帽子を使用します。
		幼児組保育参観 ～３日（金）まで	幼児組は進級されたお子さんの園での様子を参観して頂きます。別紙「保育参観日時のお知らせ」をお読みください。
７	火	じゃがいも掘り （４・５歳児） 予備日：８日（水）	４・５歳児が「ふれあい農園」で再青会の方々とじゃがいも掘りをします。８時４５分までに登園してください。幼児組はスーパーのビニール袋を２重にし、大きく名前を書いて今月中に持たせてください。
１０	金	交通指導日	雨の日の歩行、雨具の正しい扱い方について学びます。
１３	月	５歳児午睡始	布団は１０日（金）の降園時か当日の朝までに、所定の場所にお持ちください。名前をしっかり書いておいてください
		尿検査（１日目）	当日の朝、最初に出た尿を採って９時までに提出して下さい。 ＊尿検査の詳細については裏面に記載しました。
１４	火	尿検査（２日目）	１３日に提出できなかった方は、この日の朝、最初に出た尿を採って９時までに提出して下さい。
１５	水	誕生会（幼児組）	６月生まれのお友だちをみんなでお祝いします。
１６	木	集金日（５月給食費）	幼児組は給食費５，１１０円を集金します
１７	金	避難訓練（大雨・洪水）	河川が氾濫した場合の避難の方法を学びます。 西端小学校までの道順を知る。（全園児）４・５歳児は非常階段から「西っ子ホール」まで避難します （コロナ感染の状況によって実施の有無を決めます）
２２	水	食育エプロンシアター（５歳児）	コープあいちの職員の方が食べ物の栄養と健康な体についてお話してくださいます（１０時から）
２３	木	集金日 （６月分長時間間代）	＊６月分長時間間食代（申請の方） １８時まで￥１５００、１９時まで￥２０００
２８	火	よい子の歯磨き運動 （５歳児）	歯科衛生士さんから「６才臼歯」の話を聞いたり、自分で歯を健康に保つための習慣を学んだりします。

＜７月の主な行事予定＞

・七夕会（７日）　・交通安全指導日（８日）　・プール開き（１２日中止です）
・誕生会（１３日）　・避難訓練（１９日）　・６月分給食費集金日（２１日）
・幼児組保育公開日（２６日・２７日）　・７月分長時間間食代集金日（２８日）
・５歳就学時視力検査（２９日）

～父母の会費集金のお願い～

父母の会活動に関する承認状の提出ありがとうございました。会員様３分の２以上の承認を頂きましたので、令和４年度事業計画及び予算計画に従って活動を進めさせて頂きます。早速、明日２６日に父母の会費３０００円を集金させて頂きますのでよろしくお願い致します。

尿検査について

お子さんの病気等の早期発見のため尿検査を行います。

検査容器の配布：６月１０日（金）
回収日：１日目　６月１３日（月）…できるだけこの日に提出してください。
　　２日目　６月１４日（火）…１３日に提出できなかった方はこの日に提出してください。
最終回収日：６月２７日（月）…この日が最終回収日になります。
　※　容器を配付する１０日（金）にお休みされる予定の方は、担任に申し出てください。

提出場所：幼児組…昇降口
　　乳児組…各クラスのトイレ
　　＊クラス名の所に容器を立てて入れ、名簿に〇印をつけてください。
　　９時までに提出をお願いします。

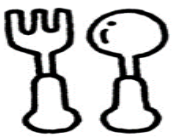
【採取のしかた】
・朝起きて最初の尿を紙コップに採ってください。
・プラスチックの容器８～９分目まで尿を入れ、ふたをしっかり閉めてください。

※乳児さんは尿の採り方を掲示します。ご質問等は遠慮なく担任に声を掛けてください。
※幼児組の方で尿の採り方がわからない方は、担任にご相談ください。

～６月は食中毒に気を付けましょう～

６月は気温・湿度が高くなり、食中毒が増える時季です。予防に大切なのは手洗いとうがいです。石けんを付けて、丁寧に洗いましょう。

食中毒予防の三原則は『食品に原因菌を浸けない（清潔）・増やさない・殺菌する』です。また体調を崩したり抵抗力が弱ったりしていても食中毒を起こしやすくなります。
みんなで気を付けましょう。

食事を作るときは以下のことに気をつけましょう。

① 手や調理器具は清潔にする
② 肉や魚を切ったまな板や包丁はきれいに洗う
③ 細菌は熱に弱いので、しっかり加熱する
④ 菌を増やさないように、
　食品を適切な温度に保つ
⑤ 生鮮食品は新鮮なものを使う